



紫竹山

228号

新潟市立
紫竹山小学校
児童数 416名

■「人間関係を築く力」を学校でも家庭でも地域でも

校長 風間 弘子



上の写真は、11月19日（火）に行われた後期なかよし班による読み聞かせの一場面です。上級生はなかよし班の下級生に読み聞かせをするために、図書時間に司書からやり方を教えてもらい、練習をして本番を迎えました。私は全てのグループの様子を見ましたが、熱心に聴き入る下級生の姿や、聴く人が見やすいように本の持ち方やページのめくり方を工夫している上級生の姿が見られました。活動を通してかかわり方（人間関係を築く力）を学ぶ、まさにその姿だと思いました。なかよし班は全部で48グループあり、1つの班に児童が9人か8人、1年生から6年生まで所属していて、前期と後期で班員が代わる体制をとっています。週3回の清掃時のかかわり、全校なかよし遠足でのかかわり、読書旬間中の読み聞かせによるかかわりがあります。かかわりから、人間関係を築く力を学習しています。

かかわりは他に、学級集団によるかかわり、学年集団によるかかわり、学年部集団によるかかわり、1年生と6年生のかかわり、登下校時によるかかわり、児童と教職員とのかかわり、児童と保護者・講師・地域の方々とかかわり等、様々です。児童は、それぞれのかかわりを通して人間関係を築く力を養っていきます。その力がプラスに働いている時は登校することが楽しく、それが当たり前のように時間が過ぎていきます。でも、その力がマイナスに働く時もあります。生まれて6年から12・13年、現在、自立に向けて学習中の児童です。様々な要因から心のもやもやが膨らんで、相手に対して不適切な言動をとることもあります。その時に大事にしていることは、落ち着いてから自分自身を内省させ、次の行動につなげていくことです。その時に、学校側がすることは、事実を把握することです。そのためには、児童から話を聞きます。話が1回で済めばすぐに解決していきませんが、複数回必要なこともあります。それから教職員が支援をしながら児童同士で折り合いをつけさせていきます。保護者の方にも連絡をさせていただき、ご支援いただいていますことに感謝申し上げます。

「折り合いをつける」ことについて、互いに気持ちよく納得できることもあれば、反対に時間がかかることもあります。自立に向かって成長を続ける児童に、大人になって夢を実現させるためにも、「100か0という考え方ではなく、柔軟に様々な方法で解決していける考え方を身に付けてほしい」と強く願っています。当校の校歌の歌詞2番にも「雪がこんこんふる下で ぼくらは生きる竹のように 強くやさしく手を結び」とあります。辛いこと・困難なことがあっても、しなやかにたくましく乗り越えていく力の育成に、教職員一同、邁進していきます。よろしく願いいたします。

全校 なかよし遠足

9月27日(金)

1年1組 さわ田 まや
一ばんころにのこっていることは、おなじはんのみんなといっしょにたのしくあそべたことです。わたしは、こうえんからいっしょになったけど、先生やはんちよう、ふくはんちようなど、みんながむかえてくれたので、あえてうれしい気持ちになりました。それに、いっしょにボールあそびもできました。わたしにとって、すごくうれしい一日になりました。



2年1組 かま田 ひな
全校遠足で楽しかったことは、なかよしはんのみんなで、力を合わせてきょう力したことです。わたしは、足がいたくなるぐらいがんばってあるきました。でも、みんなが、「大じょうぶ?」と言ってくれたので、いい思い出になりました。これからも、みんなできょう力して、たすけあいたいです。らい年の全校遠足も楽しみです。



3年1組 古泉 和心
班のめあては、『みんなでなかよく、けがなくすごす』でした。このめあてをきちんと守れたと思います。班のみんなでドッジボールと氷おにをしました。氷おには6年生がおにになってみんなをつかまえました。私はすぐにつかまってしまったけど、楽しかったです。ドッジボールも氷おにもみんなと協力してできたし、とてももりあがりました。来年の遠足も楽しみです。

4年2組 坪川 陽人

ぼくが楽しかったことは二つあります。一つ目は、他のはんの人といっしょにドッジボールをしたことです。他のはんの人といっしょに遊べて楽しかったです。二つ目は、帰るときにみんなと話をしたことです。いろいろな人とコミュニケーションを取れてよかったです。来年は5年生になるので、6年生の手助けをして全員が楽しめる遠足にしたいです。



5年2組 本間 詩織

ドッジボールで、相手をたくさん倒したことが楽しかったです。みんなで仲良くお弁当を食べられました。班の人たちと、もっと仲良くなれて楽しかったです。下学年を支えて最後まで歩くことができました。楽しい全校遠足になりました。来年、リーダーだから、班のみんなをまとめる力が大切だと思います。

6年1組 織田 仁人

ぼくは最後の全校遠足なのでみんなを盛り上げて楽しい遠足にすることと、班長として班のみんなをリードすることをめあてにしました。帰り道では、同じ班の1年生の子が「足がいたい」と言っていたのでリュックを持ってあげることができました。あと少しで卒業になるので、後期もなかよし班で過ごす時間を大切にしていきたいです。



なないろ フェスティバル

12月6日(金)



3年2組 磯部夏帆

3年生になって初めてなないろフェスティバルでお店を出しました。わたしは、受付を担当しました。最初は「できるかな」と不安に思っていました。お客さんが来ると、自然と笑顔で話すことができました。受付をいっしょにした結香里さんと「できてよかったね」と言い合い。大成功のなないろフェスティバルになりました。

1年2組 やまのうち のぞみ
はじめてのなないろフェスティバルは、2年生のおにいさん、おねえさんといっしょにおみせをまわりました。ぜんぶのおみせにいきました。

わたしがいちばんたのしかったおみせは、「ゴーホーム」です。ドキドキワクワクしました。

2年生になったら、つぎの1年生といっしょに、ぜんぶのおみせに行きたいです。

2年1組 せんば 大と
12月6日になないろフェスティバルがありました。前日から楽しみにまっていた。その中でぼくが一番楽しかったのは、4年2組のとうそう中です。おにごっこがすきなので、はしってにげるのがとてもワクワクしました。同じグループの人が一人もつかまらなかったのもうれしかったです。来年は自分たちがお店を出すのでがんばりたいです。



4年1組 志水 陽

私の学級では、練習から本番までみんなで話し合って仲良く協力することができました。ふわふわ言葉いっぱいのお店となり、お客さんも私たちもみんなが笑顔で楽しかったです。私は人前で話すのがとても苦手ですが、受付をして、人前で話すことに少し自信をもつことができました。自分の成長も友達の良いところもたくさん見つけられて、うれしかったです。

5年1組 宮田 陽

今回、私は劇の受付を担当しました。私は、受付がうまくできるかとても心配でしたが、劇を見た人たちが笑顔で「楽しかった」と言って教室から出てきたのを見て、とても嬉しかったです。このななフェスで協力する力が付きました。受付で「楽しいですよ」と声掛けをしていたら、役を演じている人も一緒に声掛けをしてくれ、受付だけでは絶対に集められない人数が集められました。劇が大成功したので、6年生でもまたやりたいです。



6年2組 山田 梨心

今回のななフェスでは、「協力」の大切さを改めて感じました。私たちのお店は迷路で、とにかく準備が大変でした。みんなで協力しなければ絶対に完成させることができませんでした。当日は、前後半が入れ替わるときにミーティングをしました。みんなが真剣に考えを伝え合うことができました。

小学校生活最後のななフェスは、クラスの思いが一つになって協力できた最高の一日でした。



新しい自分を創る

～各学年の取組～

後期前半を振り返って

1年3組 あべ かほ
～モルモットのおせわ～

わたしは、はじめてどうぶつのおせわをしました。さいしょは、さわるのがこわかったです。でも、モルちゃんはなきごえがかわいくて、えさをあげるとすぐにたべてくれるので、こわい気もちはなくなりました。モルちゃんの、もふもふとしたかわいいからだをさわるのが、大すきになりました。はやく、つぎのおせわとうばんがきてほしいです。

2年2組 中 あやの
～にこにこ活動～

わたしががんばったことは、にこにこ活どうでモルモットのおせわのし方を1年生に教えたことです。ゲージのそうじのし方やだっこのし方を教えました。また、モルモットのすきな食べものなどをまとめたプレゼントもわたしました。1年生にもチャロとモコをかわいがってほしいです。

3年3組 福與 七瀬

～初めてのななフェス出店～

今年、初めてななフェスでお店を出しました。私は「急げ！はらぺこ魔女まんぷく大作せん」というお店の受付をしました。私が特に頑張ったことは、お客さんが聞きやすい話し方を見つけ、自分から進んで実行することです。うれしかったことは、一致団結して作ったお店をリピートしてくれた人がいたことです。私は来年もみんなで協力して最高の思い出にしたいです。



4年2組 中島 心優

～「にじいろ音楽祭」～

私が学んだことは、みんなで協力することと、難しいことでもがんばればできるということです。きんちょうで歌えるか心配だったけど、みんなと協力してきれいな歌声で歌えたのでとてもうれしかったです。「練習した成果があったな。」と思ったし、校長先生から200点をもらったので良かったなと思います。これからも、きれいな歌声で歌っていきたいです。

5年2組 土田 将太

～就学時健診を終えて～

新1年生が、健康しんだんに来ました。5年生がお世話をしました。ぼくの仕事は誘導係でした。気を付けたことは、新1年生のスピードに合わせて歩くことです。うまくできました。検査を待っている時間に、もっと積極的に読み聞かせなどをしてあげたかったです。これから小さい子をお世話するときは、もっと楽しませてあげたいと思います。

6年3組 倉島 朋也

～なかよし班での読み聞かせ～

低学年の子も読み聞かせを楽しめるような本を選ぶことに気を付けました。そして、読み方だけでなく、絵をみんなに見てもらえるように本の持ち方も練習しました。本番では、練習通りに読み聞かせることができました。班のみんながリアクションしてくれたので、楽しんでくれていたと分かりました。僕の読み聞かせを喜んで聞いてもらえて、うれしかったです。



おめでとう！

～各種コンクール入賞のみなさん～

【新大全国硬筆大会】

特選 3年 福與 七瀬さん
4年 高橋 大輔さん
準特選 4年 高本 悠輝さん
五十嵐彩礼さん
5年 山口寧々花さん

【新潟市人権イラスト展】

奨励賞 4年 高橋 大輔さん

【新大全国競書大会】

準特選 4年 高橋 大輔さん

【新潟県競書大会】

新潟県書道教育研究会賞

4年 高橋 大輔さん
準特選 6年 金井 大勇さん